眼科
Ophthalmology

外来受付

1 階 04 番　　TEL.(06) 6645-2366
午前８時４５分～午後４時４５分［平日］
［初診：月～金 / 午前９時～午前１０時３０分］
※専門外来については、ご紹介時のお願いをご確認ください。

詳細はこちら

診療科部長、教授
ほんだ　しげる
本田　茂



専門
網膜硝子体疾患、黄斑疾患、小児眼科

スタッフ

副
准教授　やまもと　まなぶ　**山本　学**
【専門】 黄斑疾患、網膜硝子体疾患

講師　たがみ　みずき　**田上　瑞記**
【専門】 眼腫瘍、眼炎症、網膜硝子体疾患

講師　ひらやま　くみこ　**平山　公美子**
【専門】 網膜硝子体疾患、黄斑疾患

病院講師　うえの　ようすけ　**上野　洋祐**
【専門】 緑内障、白内障

病院講師　そん　かなん　**孫　嘉楠**
【専門】 網膜硝子体疾患、緑内障

診療科の特徴

網膜疾患の診療については長年の伝統があり、中でも加齢黄斑変性の臨床、研究に積極的に取り組んでおります。当院では無侵襲で網膜のみならず脈絡膜の微細な構造が観察できる高深達光干渉断層計（SSOCT）や光干渉断層血管撮影装置（OCTA）、広角眼底撮影装置などの検査機器、および光線力学療法や閾値下レーザー凝固装置などの治療機器を含めた設備を揃え、あらゆる角度から得た情報をもとに豊富な経験と技量を持った臨床医による診療を行っています。一方、先進的な活動として多くの世界的な多施設研究や治験に参加してエビデンスの構築に携わると共に、患者さんの様々な背景因子を基にした個別化医療を推進して行きます。また手術に関しては網膜剥離、増殖糖尿病網膜症、黄斑円孔など殆どの網膜疾患に対して超低侵襲の 27 ゲージ硝子体手術システムに加えて 2020 年 2 月から 4KCCD カメラと 3D 画像モニターを使用した最新の head-up surgery を開始しています。その他にもぶどう膜炎、緑内障、神経眼科、眼腫瘍･眼炎症、小児眼科の診療にも適応しています。

対象疾患

[主力疾患]
・加齢黄斑変性　・網膜剥離　・糖尿病網膜症　・網膜前膜
・黄斑円孔　・中心性漿液性脈絡網膜症　・糖尿病黄斑症
・網膜静脈閉塞症　・眼外傷　・白内障　・眼腫瘍　・眼窩疾患
・緑内障　・ぶどう膜炎

[対応できる疾患]
・神経眼科　・斜視　・弱視　・角膜疾患

主な診療実績

水晶体再建術	921 件
硝子体手術	395 件
網膜復位術	9 件
緑内障手術	124 件
眼窩内腫瘍摘出術	30 件
斜視手術	28 件

ご紹介時のお願い

初診予約は診療情報提供書（診察予約申込書）に必要事項をご記入の上、地域医療連絡室へ FAX にてお申込みください。

※専門外来について
火曜日午後：眼底（黄斑）外来
水曜日午後：網膜外来
木曜日午後：眼炎症・腫瘍外来／斜視・弱視外来
金曜日午後（隔週）：緑内障外来